

No	候補者氏名 選挙区	1. 参議院のあり方		2. 憲法改正問題			3. 年金問題		4. 社会への男女共同参画		5. 政治と金		
		(1)存在意義 理由	(2)強行採決評価 理由	(1)改正の賛否	(2)9条改正賛否		(3)その他憲法改正に 問題についての考え	(1)3法案可決の評価 理由	(2)解決のための施策	(1)参画基本法の評価 理由	(2)現状への考え	(1)政治献金のあり方 理由	(2)政党助成金のあり方 理由
				理由	1項	2項							

9条ネット

9条ネット回答者3名

1	天木 直人 比例	a, 存在否定できない 本来期待されている「良識の府」としての役割が存在している前提	b, 問題だ 本来期待されている役割を著しくキソンしている為	b, 反対 現行憲法制定の背景を考えると、憲法9条を現行の状態に堅持する事は歴史的にも大変意義があり、現行の9条こそが最強の安全保障であると考えるため		b, 反対 9条改悪は近い将来必ず対米追従を促進し、日本の参戦に繋がる為	国民が正しい認識で憲法改正問題を理解し、国民的議論が成熟しないままに当問題が進められることは危険である	b, 評価しない 問題の根本的原因を解決せず、その場しのぎ的な対処であるから	極めて複雑な問題であり、深い議論をする為、「無回答」とする	c, この法律では不十分	議論の余地有り	c, 透明にして罰則強化 本来“正しい行い”を追求する支援については限定すべきでなく、罰則規定を厳格化することにより“不正”を律する事は可能と考える為	d, その他 上記同様の理由で政党助成金そのものが問題を持っているのではなく、あくまでもその用途が信頼できるものであり透明性の確保が必要
2	石川 一郎 比例	a, 存在否定できない 政党の論理を超えた良識の府としての存在	b, 問題だ 政党の論理に従っている、自殺行為	b, 反対 世界に誇りうる非戦・非武装の憲法、これこそ21世紀にふさわしい憲法		b, 反対 平和憲法の核心部分	現憲法を積極的に活かして行くこと	b, 評価しない 根本的解決にほど遠い	掛け金制度から税で、給付は平等に	c, この法律では不十分 抜け穴だらけ	この抜け穴だらけの法律レベルには至っていない	b, 非営利団体と個人のみ 企業は露骨な利益誘導に直結している	c, なくすべき 支持する個人、非営利の団体、及びその党員によって賄うべき
3	栗原 きみ子 比例	a, 存在否定できない 国政のカーボンコピー(衆→参)であってはなりません。	b, 問題だ ただ一点。それならば、延長の名目は参議院での審議を形骸化している。	b, 反対 憲法＝立憲主義を否定しているものに、そもそも「改憲」を論ずる資格はありません。		b, 反対 なぜ、軍隊を持たねばならないのか。9条の意味を葬り去るものです。		b, 評価しない そもそも、国の施策の大失態→ズサンな管理責任は憲法25条の実現こそ。		c, この法律では不十分 「封建時代」からの脱却に、まだ、為すべきことがあります。	おして知るべし、の一言です。	e, その他 政治資金規正法の徹底以外にありません。政治と「カネ」の実情がヒドすぎます。	c, なくすべき 国庫から政党を助成することは憲法上、疑義あり。その弊害に目をつぶってはなりません。